

2010年4月の東北地方の天候

【4月の特徴】

- 顕著な低温・寡照
- 東北南部の多雨

(1) 2010年4月の概況

この期間、低気圧や前線の影響で、曇りや雨または雪の日が多かった。4月としては1946年以降、東北地方の月間日照時間は少ない方からの1位の値を、東北南部の月降水量は多い方からの1位の値を更新した。また、前半は低気圧が短い周期で通過したため気温の日々の変動が大きくなつた。後半は4月としては強い寒気が南下し気温が平年を大幅に下回り、17日には三陸沖を発達しながら北東進した低気圧の影響で東北南部で積雪となつた。

月平均気温は東北地方でかなり低い。月降水量は東北北部で平年並、東北南部でかなり多い。月間日照時間は東北地方でかなり少ない。

(2) 各旬の天候経過

上旬：この期間、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かつたが、中頃と終わりは高気圧におおわれて晴れの日もあった。5日は日本の南岸を低気圧が東進したため、東北南部で大雨となつたところがあつた。

平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。日照時間は東北地方で少ない。

中旬：この期間、低気圧や前線の影響で曇りや雨または雪の日が続いた。12日は日本の南岸を低気圧が東進し東北南部で大雨となつたところがあつた。13日から14日にかけては、日本海の低気圧が発達しながら北東進した影響で大荒れの天気となり、各地で強風による被害が発生した。低気圧の通過後は強い寒気が南下して、気温の低い日が続き、17日には三陸沖を発達しながら北東進した低気圧の影響で東北南部で積雪となつた。

平均気温は東北地方でかなり低い。降水量は東北北部で平年並、東北南部で多い。日照時間は東北地方でかなり少ない。

下旬：この期間、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かつたが、中頃は高気圧におおわれて晴れの日もあった。また、強い寒気が南下し低温となつた。28日から29日にかけては日本の南岸を東北東に進んだ低気圧の影響で、太平洋側を中心に大雨となり、岩手県・宮城県・福島県で崖崩れや浸水などの被害が発生した。

平均気温は東北地方でかなり低い。降水量は東北日本海側で平年並、東北太平洋側でかなり多い。日照時間は東北地方で少ない。

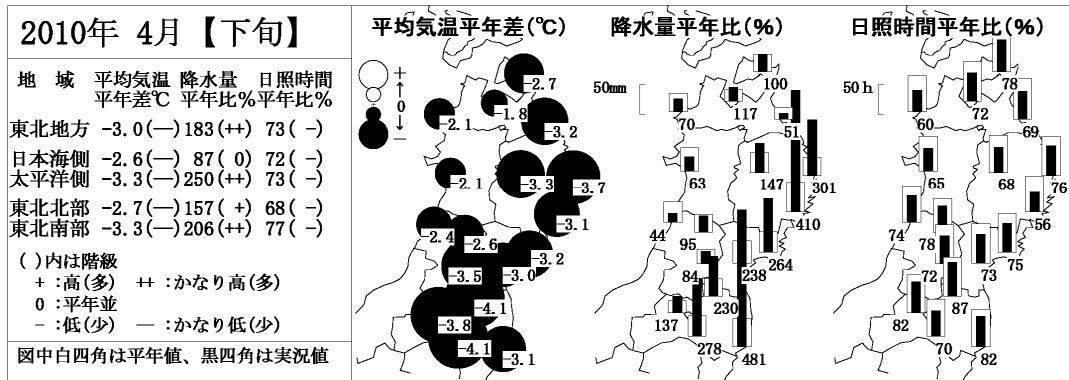
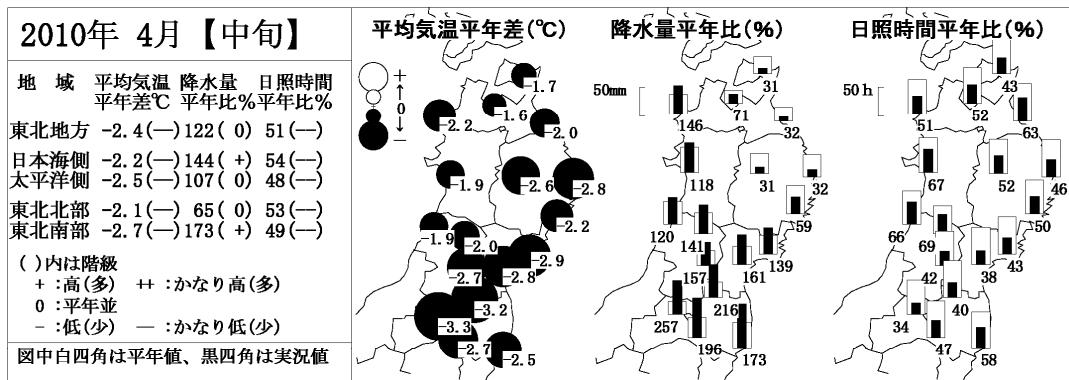
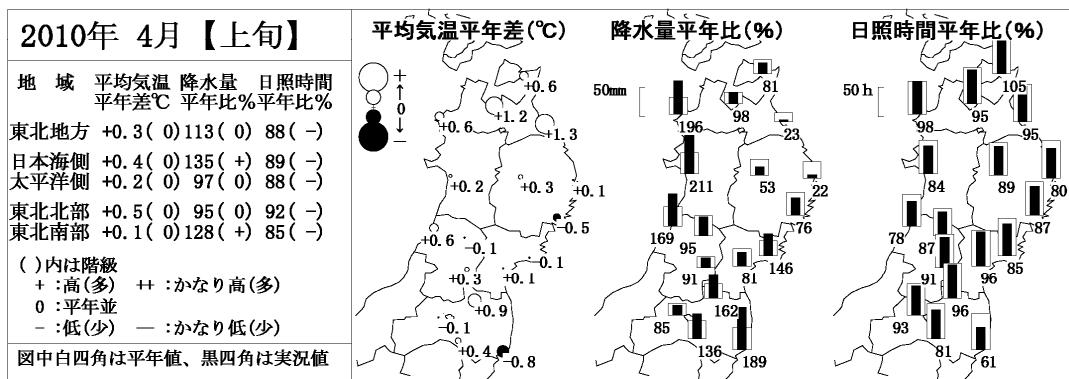
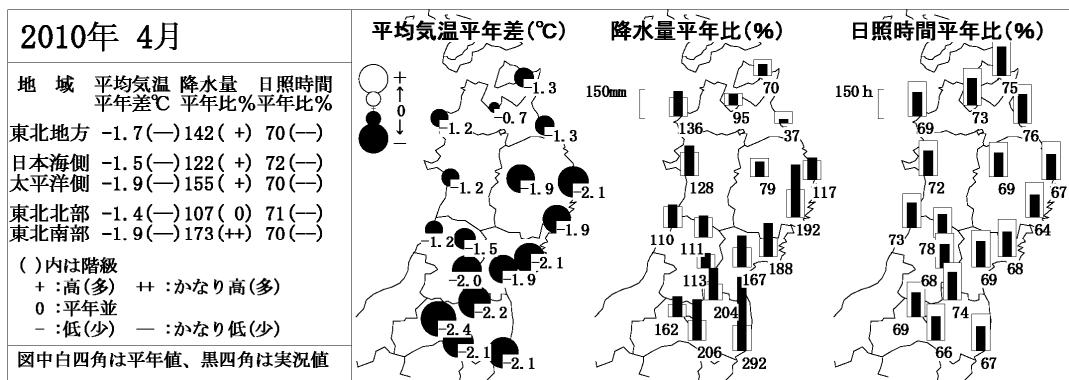
(注) 気候統計値は、東北地方にある17地点の気象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。

細分地域については2ページ目脚注を参照して下さい。

平年値の統計期間は1971-2000年です。階級区分については、3ページ目脚注2を参照して下さい。

本件に関する問い合わせ先：仙台管区気象台技術部気候・調査課統計係（電話：022-297-8110）

(3) 2010年4月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



平年値の統計期間は1971~2000年。

(注) 細分地域

東北日本海側：青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津

東北太平洋側：青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

東北北部：青森県、秋田県、岩手県

東北南部：宮城県、山形県、福島県

(4) 2010年4月の月気候表

地 点 名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)	階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級	降雪深さ(平年値)	階級	最深積雪(平年値)		階級
	(°C)	(°C)					(mm)	(%)				(cm)	(cm)	
青 森	7.2	(-0.7)	-	57.5 (95)	○	12	136.5 (73)	-*	-	(9)	-*	-	(16)	-*
深 浦	7.1	(-1.2)	-	126.5 (136)	+	12	120.9 (69)	-*	-	(3)	-	-	(2)	-
む つ	5.9	(-1.3)	-	57.0 (70)	-	12	145.8 (75)	-*	-	(7)	-*	-	(6)	-
八 戸	7.0	(-1.3)	-	21.5 (37)	-	8	147.1 (76)	-*	-	(6)	-	-	(2)	-
秋 田	8.0	(-1.2)	-	150.5 (128)	+	17	125.9 (72)	-*	-	(2)	○	-	(1)	-
盛 岡	6.5	(-1.9)	-*	74.0 (79)	○	15	121.6 (69)	-*	-	(6)	-*	-	(3)	-*
大 船 渡	7.1	(-1.9)	-*	265.0 (192)	++*	9	112.8 (64)	-*	-	(1)	○	-	(1)	○
宮 古	6.6	(-2.1)	-*	112.5 (117)	○	8	129.3 (67)	-*	-	(5)	-	-	(3)	-
仙 台	8.2	(-1.9)	-*	163.5 (167)	+	12	131.1 (69)	-*	-	(1)	○	0	(1)	+
石 卷	7.1	(-2.1)	-*	172.5 (188)	++*	13	131.0 (68)	-*	-	(1)	○	-	(1)	○
山 形	7.8	(-2.0)	-*	77.0 (113)	○	12	122.6 (68)	-*	19	(3)	++*	19	(2)	++*
新 庄	6.6	(-1.5)	-	109.0 (111)	○	21	116.5 (78)	-*	14	(20)	○	8	(29)	○
酒 田	8.6	(-1.2)	-	116.0 (110)	○	17	125.6 (73)	-*	4	(1)	++*	3	(0)	-
福 島	9.1	(-2.2)	-*	162.5 (204)	++*	9	140.5 (74)	-*	6	(3)	+	6	(2)	+
若 松	7.5	(-2.4)	-*	102.5 (162)	++*	12	121.8 (69)	-*	12	(6)	+	11	(3)	++*
白 河	7.7	(-2.1)	-*	207.0 (206)	++*	10	120.9 (66)	-*	22	(3)	++*	19	(2)	++*
小 名 浜	9.0	(-2.1)	-*	374.0 (292)	++*	13	124.9 (67)	-*	()	()	()	()	()	-

(注) 1. 平年値は1971～2000年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1971～2000年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1971～2000年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には

かなり高い(多い) カなり低い(少ない)

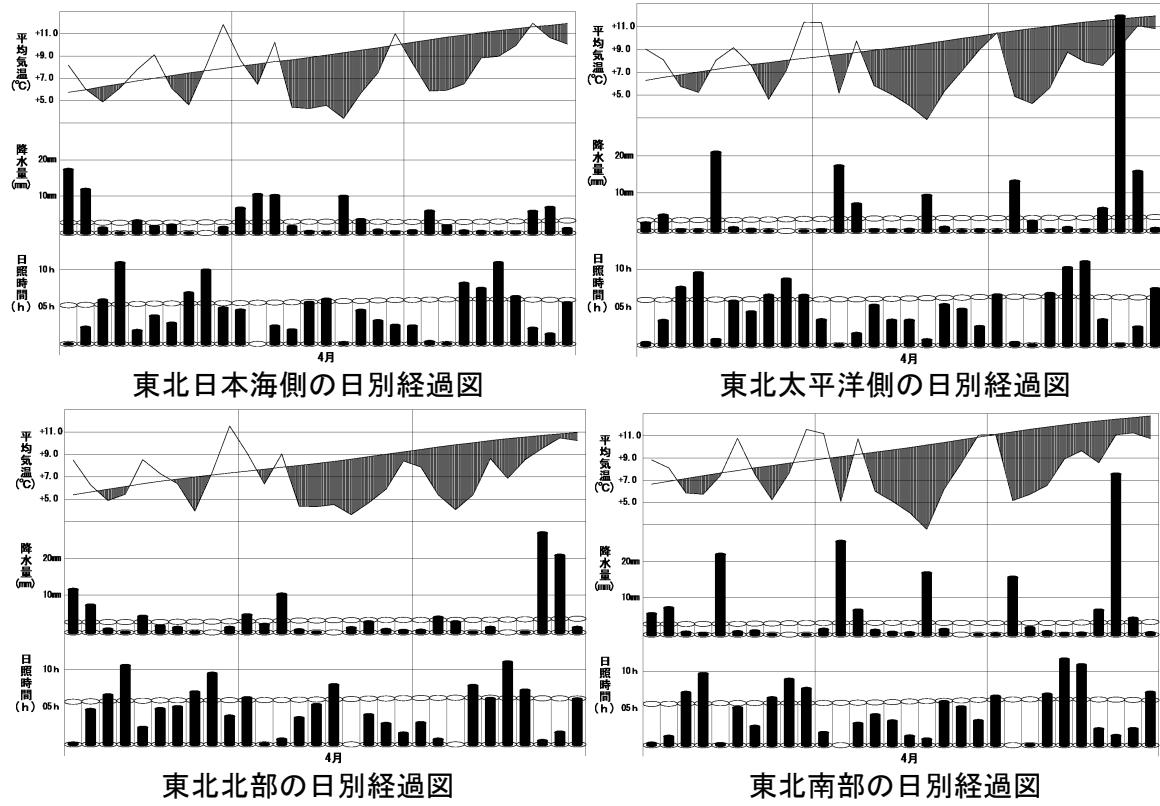
と表現できる。

また「降雪の深さ」と「最深積雪」の「階級」は平年値が「1cm」以上の場合のみ表示した。

3. 値の横に)や]がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが]付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

(5) 2010年4月の日別経過図



(6) 2010年4月の極値・順位の更新

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

3位以内はなし

月平均気温低い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最低 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
2	大船渡	7.1	-1.9	6.1 (1984)	1964	9.0
	若松	7.5 =	-2.4	6.4 (1965)	1954	9.9

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	白河	207.0	206	187.5 (1990)	1940	100.5
	小名浜	374.0	292	260.1 (1920)	1911	128.3
3	大船渡	265.0	192	321.0 (1989)	1964	138.0
	福島	162.5	204	208.2 (1914)	1890	79.5

月降水量少ない方からの順位更新
3位以内はなし

月間日照時間多い方からの順位更新
3位以内はなし

月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	大船渡	112.8	64	126.5 (2006)	1964	176.0
	若松	121.8	69	124.9 (1998)	1954	175.8
	盛岡	121.6	69	123.6 (1944)	1924	175.1
	宮古	129.3	67	133.4 (2006)	1902	192.3
	仙台	131.1	69	142.2 (1998)	1927	190.9
	白河	120.9	66	122.8 (1998)	1940	184.2
	小名浜	124.9	67	128.9 (1998)	1911	186.1
2	むつ	145.8	75	126.5 (2006)	1935	193.8
	八戸	147.1	76	139.9 (2006)	1937	194.3
	山形	122.6	68	108.4 (1944)	1895	180.3
	石巻	131.0	68	130.4 (1998)	1899	192.6
3	新庄	116.5	78	110.0 (1997)	1958	150.2
	青森	136.5	73	117.8 (2006)	1882	187.3
	秋田	125.9	72	104.6 (2006)	1899	175.0
	酒田	125.6	73	121.5 (2006)	1937	173.1

降雪の深さ月合計値多い方からの順位更新

順位	地点名	降雪の深さ月合計 cm	これまでの最大 cm (西暦年)	開始年	平年値 cm
1	酒田	4	2 (1998)	1953	1
2	白河	22 =	23 (1988)	1953	3
3	山形	19	31 (1965)	1953	3

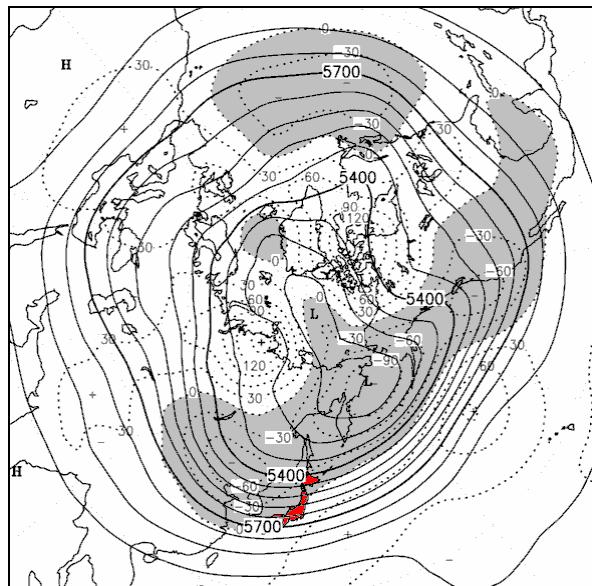
月最深積雪大きい方からの順位更新

順位	地点名	最深積雪 cm	起 日	これまでの最深 cm (西暦年)	開始年	平年値 cm
1	酒田	3	17	2 (1998)	1938	0
3	白河	19	17	23 (1988)	1940	2

(7) 2010年4月の循環場の特徴

500hPa 高度では、中国東北区付近からカムチャッカ半島を経て北アメリカ西部にかけて負偏差となった。一方、シベリアや日本の南東海上は正偏差となった。日本を挟んで西や北で負偏差、東や南で正偏差となり、日本付近で等高度線の間隔が狭くなり、低気圧が頻繁に通過した。また、シベリア高気圧が平年より強く、大陸の寒気が特に対流圏下層で南下しやすかった。

東北地方は曇りや雨または雪の日が多く、顕著な低温・寡照となった。



2010年4月の平均500hPa高度

実線は等高度線：60m毎、点線は偏差：30m毎
陰影部は負偏差（寒気に対応）

(8) 東北地方の桜の開花状況 2010年

（最早・最晩の統計期間：1953年～2009年：平年値は1971年～2000年）

観測地点	開花日					満開日				
	今年 (2010)	平年値	昨年 (2009)	最早/起年	最晩/起年	今年 (2010)	平年値	昨年 (2009)	最早/起年	最晩/起年
青森	4.28	4.26	4.18	4.14/2002	5.11/1984	5.02	5.01	4.22	4.16/2002	5.18/1984
秋田	4.24	4.19	4.14	4.07/2002	4.30/1984	4.28	4.24	4.19	4.12/2002	5.08/1965
盛岡	4.25	4.23	4.13	4.11/2002	5.06/1984	5.02	4.27	4.18	4.16/2002	5.09/1984
山形	4.19	4.17	4.11	4.03/2002	4.29/1984	4.25	4.21	4.13	4.06/2002	5.04/1984
仙台	4.13	4.12	4.07	3.29/2002	4.28/1984	4.21	4.18	4.10	4.03/2002	5.03/1984
福島	4.09	4.11	4.06	3.29/2002	4.25/1984	4.13	4.15	4.09	4.02/2002	4.28/1984

開花：標本木が5～6輪開花した状態

満開：標本木全体のつぼみの80%以上が開花した状態